



保育士として働いてみませんか

子どもの成長に関わる、保育士というお仕事。たくさんの人とその魅力を知ってもらい、多くの人に保育の現場で働いてほしい！そこで今回は、現役保育士にお話を伺いました。また、保育の仕事に関するいろいろな支援制度を紹介します。

問 子ども企画課 ☎574-6552



市は保育士として働きたい人をサポートしています



「保育のしごとセミナー」を開催します

市内の保育施設が多数参加。各施設の特色や魅力について、直接話を聞くことができるほか、保育士として働くことに不安がある人への相談コーナーもあります。参加は無料で、事前申込みも不要です。

日時 2月5日(金)
午後3時～4時30分(途中の入退場は自由)

場所 サイクルショップコダマ大洲アリーナ(大洲総合体育館)
2階 サブアリーナ(青葉町1)
※駐車場は無料で利用できます。

その他 ・各施設の福利厚生を掲載したパンフレット配布
・子どもを預けられるキッズコーナーあり

「市立保育所での職場体験講習会」を行っています

「現場復帰したいけどブランクがあって心配」、「保育現場がどんなところか見たい」という人に向けて、市立保育所での保育現場の見学・体験を行っています。

保育士として働くパパ・ママは「保育所等の優先利用」ができます

未就学の子どもがいる保育士で、市内の認可保育施設に一定時間以上の就労をする人は、保育所等を優先的に利用できるように配慮します。
※保育施設の入所状況などにより、利用を待っていただく場合があります。

県もサポートしています



「保育おいた」をご覧ください

「保育おいた」は、働きたい保育士さんと求人中の園を結ぶ就業支援サイトです。登録すれば、サイト上で面接の申込みも可能。詳しくは、保育士・保育所支援センター(☎594-3838)へ。
ホームページはこちら▶



各種貸し付け制度

保育士資格を持っている人が再就職する場合に、最大40万円の就職準備金の貸し付けを行っています。また、保育士養成施設に在学する学生には修学資金の貸し付けを行っています。それぞれ県内保育施設への就業により返還が免除されます。詳しくは、県社会福祉協議会(☎515-7771)へ。

座談会

保育士

ってどんな仕事？



保育士になるといふ夢を叶え、それぞれ別の保育現場で働く3人。実際に働いてみて感じた保育士の魅力を話してもらいました。



森永 綾瀬さん (保育士2年目)

三浦 由美さん (保育士10年目)

吉原 櫻子さん (保育士5年目)

保育士って楽しい！

三浦 保育士の魅力は、何よりも毎日が新鮮なんです。昨日と同じことをしても、今日は昨日とは違う反応が返ってきたりします。それに、子どもって思いがけないことを言ったりしたりするので、たくさん笑わせてもらっています。保育士をしていて同じ日は一日もなくて、私自身が楽しんでいきますね。

吉原 子どもたちの成長は私も日々感じます。子どもたち自身が「先生、〇〇できたよ！」と、昨日まではできなかったことができるようになったと、登園のときに嬉しくて報告をしに走ってきてくれたりするので。私も一緒に嬉しくなりますし、保育士としてやりがいを感じます。

森永 子どもたちにとって、保育士はヒーローだったり、スーパーマンだったり、特別な存在なのかなと思っていて。少しのことでも「先生すごい！」と喜んでくれたり、「先生大好き！」と言ってくれたりすると、より一層頑張ろうという気持ちになりますね。

向き合う時間を大切に

三浦 一日の中で、子どもたちとゆっくり丁寧に接する時間は大切にしたいと思っています。また、保護者とも日々のコミュニケーションを欠かさぬよう大事にしています。新型コロナウイルス感染症の影響で、

保育士はやりがいのある仕事

吉原 5歳くらいまでのことってあまりはつきり記憶には残らないかもしれませんが。ただ、その子の基礎が培われる大切な時期であり、多くの経験の積み重ねが大人になってからの生活や学びの土台になると思っています。なので、責任を感じますし、自分自身の成長も必要だと感じますね。卒園した後、会いに来てくれたりしたときは、本当にやってよかったなと思います。

森永 私は、子どもたちや保護者から「先生でよかった」と言ってもらえるようにしたいと思っています。毎日子どもたち全員が家に帰って「今日は〇をして楽しかった！」

ぜひ、保育士として一緒に働いてみませんか？

